



ALSO プロバイダーコース

～ 大阪市立大学 ～

Advanced Life Support in Obstetrics(ALSO)とは、医師やその他の医療プロバイダーが、周産期救急に効果的に対処できる知識や能力を発展・維持するための教育コースであり、プライマリケア医だけでなく産婦人科の研修医を対象とした訓練でもあります。1991年にACLSとATLSに基づいて、ウィスコンシン州の一般診療医師二人がALSOを考案しました。1993年にコース権利はAmerican Academy of Family Physicians(AAFP - 米国家庭医学会) によって認可され、現在全米ではほとんどの分娩施設において、分娩に関わる医療プロバイダーがALSOの受講を義務づけられています。また米国の家庭医レジデンシープログラムの内、78%がALSOをプログラムに導入し、さらにALSOコースは世界的に普及活動が行われており、2009年現在までに、50カ国以上でプロバイダーコースが開催され、10万人以上がALSOコースを完了しています。

コースは、レクチャー、症例検討、実地訓練のためのマネキンを使用したワークショップで、筆記試験とマネキンによる実技試験(メガデリバリー)がコースに含まれます。ALSOはLDRにおける産科の救急的対処を強調していますが、その他に出産前のリスク評価、妊娠初期の性器出血、患者-医師関係、出産危機における両親のサポート、そして医療過誤リスクの減少といったテーマも含まれます。プロバイダーコースは二日間にわたり、重要レクチャーは妊娠初期の合併症、難産、妊娠の内科的合併症、妊娠後期の性器出血、分娩後大出血、早産、前期破水、妊婦の蘇生法、そしてマタニティケアにおける安全性の8つです。少人数グループによる重要ワークショップは肩甲難産、胎位・胎向異常、鉗子と吸引、分娩中の胎児監視、重要な症例の5つ、オプション・ワークショップは、会陰縫合、帝王切開、超音波検査、出産危機における両親への対処、そして新生児蘇生の5つです。 **プロバイダーコースを受講し試験に合格した場合は、参加者は5年間有効の認証を受けることができます。**プロバイダーコースの教官になることを希望する場合、一日間のインストラクターコースを受講しなければなりません。

日本では2008年11月に金沢で日本初のプロバイダーコースが開催されて以来、**産婦人科医、プライマリケア医、研修医、救急医、助産師、そして医学部生**など約100名がALSOコースを修了しています。産科救急医療は、産婦人科医だけではすでに成り立たない状況になりつつあることは周知の事実であり、日本全国のすべての地域でできるかぎり同じレベルの産科医療を維持するには、**産科医療に関わりたいという志を持った人たち**をトレーニングする場を多く提供し、同じコンセンサスの下に速やかな対応ができる医療チーム体制をあらゆる医療圏に確保する必要があります。今回、大阪市立大学は、近畿地区の教育機関としては、はじめてこのコースを主催し産科救急医療の発展のために、寄与したいと考えています。

ALSO-Japan

文責 森村美奈

セミナー：ALSO プロバイダーコース

主催：大阪市立大学大学院医学研究科卒後医学教育学

共催：大阪市立大学大学院医学研究科産科婦人科学

NPO 法人周生期医療支援機構（OPPIC）

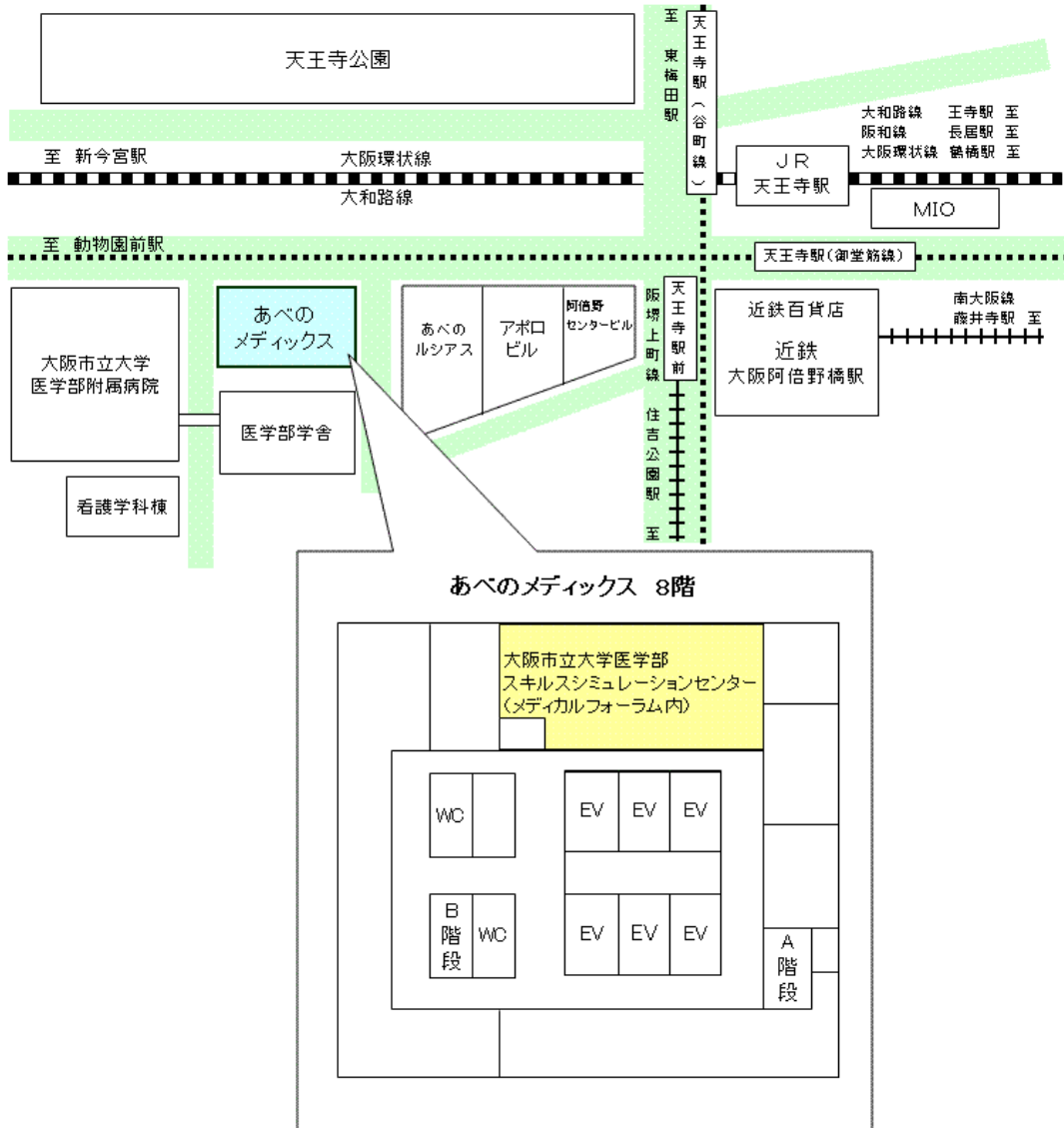
開催場所：大阪市立大学医学部附属病院スキルスシミュレーションセンター

日時：平成 23 年 3 月 12 日（土） 13 日（日）

お問い合わせ：大阪市立大学大学院医学研究科卒後医学教育学 森村・岡田

akiko319@med.osaka-cu.ac.jp

大阪市立大学医学部附属病院スキルスシミュレーションセンター（SSC）



ALSO-JAPAN in OSAKA CITY UNIVERSITY PROVIDER COURSE SCHEDULE

3月12日(土)

8:00 AM - 8:30 AM

受付

8:30 AM - 9:15 AM

オープニング、正常分娩 F: Labor Dystocia 難産 G: Malpresentations 胎位・胎向異常

9:20 AM - 10:40 AM Group A, B, C 全員講義終了後3グループでWS

H: Assisted Vaginal Delivery 補助経膈分娩・正常分娩介助

10:45 AM - 11:15 AM

A: First Trimester Complications 妊娠初期の合併症

11:20 AM - 12:40 PM Group 赤、青 全員で講義終了後2グループで症例

E: Intrapartum Fetal Surveillance 分娩時胎児監視と症例

12:40 PM - 1:40 PM Lunch

L: Safety in Maternity Care 妊婦ケアにおける安全性

1:40 PM - 2:50 PM 全員講義終了後分かれてWS

I: Shoulder Dystocia 肩甲難産

2:55 PM - 3:25 PM

C: Vaginal Bleeding in Late Pregnancy 妊娠後期の性器出血

3:30 PM - 5:00 PM Group A, B, C 全員講義終了後3グループでWS

J: Post Partum Hemorrhage 産後大出血

5:05 PM - 5:35 PM

D: Preterm Labor & PROM 早産と前期破水

5:40 PM-6:30 PM Group A, B, C 全員講義終了後3グループでWS

G: Malpresentations 胎位・胎向異常(骨盤位～)

3月13日(日)

8:30AM - 9:20 AM 全員講義終了後分かれてWS

K: Maternal Resuscitation 妊婦の蘇生/講義・実技

9:25 AM - 10:25 PM Group 赤、青 全員で講義終了後2グループで症例

OB Cases & B: Medical Complications 内科的合併症と症例

10:30 AM - 11:30 AM Group 赤

O: Diagnostic Ultrasound 分娩時の診断的超音波検査

10:30 AM-11:30 AM Group 青

N: perineal repair 会陰縫合

11:35 AM - 12:35 PM AM Group 赤

N: perineal repair 会陰縫合

11:35 AM -12:35 PM Group 青

O: Diagnostic Ultrasound 分娩時の診断的超音波検査

12:40 PM - 1:40 PM Lunch

B: Birth Crisis 出産危機

1:40 PM - 2:10 PM

Rest、試験準備

2:10PM - 4:40PM

Megadelivery & Written Examination

実技試験、筆記試験